

9年間カリキュラム(社会科) - 観察・資料の活用の技能を柱として -

	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年	第7学年	第8学年	第9学年
学年ごとの イ ント の 発 達 の ポ	地域における社会的事象を的確に観察、調査したり、地図や各種の具体的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取っている。		我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象を的確に調査したり、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を活用して、必要な情報を集めて読み取ったり、まとめている。	我が国の歴史と政治および国際理解に関する社会的事象を的確に調査したり、地図や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったり、まとめている。	様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断するとともに適切に表現している。 様々な資料を活用して歴史的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断するとともに適切に表現している。	様々な資料を適切に収集、選択して多面的・多角的に考察し、事実を正確にとらえ、公正に判断するとともに、適切に表現している。	
資料 る 活 用 評 価 能 力 規 準 に お け	身近な地域の社会的事象に関する写真、絵、地図、年表、統計、文章などの資料を活用して、必要な情報を集めて読み取ったり、まとめることができる。	地域や都内の特色ある地域の社会的事象に関する写真、絵、地図、年表、統計、文章などの資料を活用して、必要な情報を集めて読み取ったり、まとめることができる。	我が国の国土と産業の様子に関する社会的事象について、地図や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を活用して、必要な情報を集めて読み取ったり、まとめることができる。	我が国の歴史と政治および国際理解に関する社会的事象を的確に調査したり、地図や地球儀、年表などの各種の基礎的資料を活用したりして、必要な情報を集めて読み取ったり、まとめることができる。	地理的分野 様々な資料を適切に選択、活用して地理的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断するとともに適切に表現することができる。	歴史的分野 様々な資料を活用して歴史的事象を多面的・多角的に考察し、公正に判断するとともに適切に表現することができる。	公民的分野 様々な資料を適切に収集、選択して多面的・多角的に考察し、事実を正確にとらえ、公正に判断するとともに、適切に表現することができる。
具 体 的 な 活 動 の 場 面	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設の利用の様子をポスターやパンフレット、利用者数の図表から読み取る。 ・新聞の折り込み広告など身近に入手できる資料を活用する。 ・図書館で学習に関する本を見つけ出す。 ・地域の特色を絵地図や分布図などを利用して捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館、行政の窓口やインターネットから必要な情報を集める。 ・ポスターやパンフレットから、活用できる図表や文章を見つけ出す。 ・図表や文章から、問題解決に結びつく事柄をノートに整理して書く。 ・新旧の様子を表す資料を比べて異同を発見するなど、時間的変化の理解に活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館の活用のほか、パンフレット入手のために手紙の書き方、インタビューの仕方など、資料の収集の方法を覚える。 ・インターネットでの資料の探し方を覚えるとともに、学習課題の解決に役立つ資料とそうでないものの適否を判断する。 ・各種の図表や文章などから課題解決に役立つ事柄を見つけ出し、読み取ったことをノートに整理する。 ・集めた資料から読み取ったことを表やグラフに整理してみる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・史跡や文化遺産を示す写真や絵、地図や年表など、問題解決に必要な資料を収集したり構成したりして、時代の特色や人物の働きを明らかにする。 ・資料から読み取ったことを課題に沿って、年表や白地図、関係に整理してみる。 ・年表を見て、社会の変化の始まりや中心的な出来事に注目できるようにする。 ・我が国の政治の仕組みを示す資料や国連の活動および日本との関わり合いの深い国の様子を示す資料を活用して、必要な情報を集める。 ・集めた資料が自分の解決すべき問題にどのように役立つのかを判断しながら活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館や区役所などの関係諸機関の活用方法や観察、聞き取りなど調査活動の基礎を身につける。 ・地図、統計、新聞、写真、紀行文など種々の資料の中から適否を判断し、学習課題の解決に必要な資料を適切に選択する。 ・資料を適切に収集、選択、処理、活用し、資料に基づいて多面的・多角的に考察する活動を通して、公正に判断する姿勢を身につける。 ・地理的事象は地図化することにより、地理的事象が意味することなどを明確に捉えることから、特に読図力・作図力など地図に関する表現力を伸ばす。 ・観察や調査したことの結果を論述したり、意見交換するなどの活動を充実し、言語力を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館、歴史民俗資料館、図書館や区役所などの関係諸機関の活用方法や観察、聞き取りなど調査活動の基礎を身につける。 ・文献、絵図、地図、統計、新聞、写真など種々の資料の中から適否を判断し、学習課題の解決に必要な資料を適切に選択する。 ・資料を適切に収集、選択、処理、活用し、資料に基づいて多面的・多角的に考察する活動を通して、公正に判断する姿勢を身につける。 ・どのような資料を収集し、その中から何を基準にして資料を選択し、それをういてどのようなことを考え、どのような根拠で結論を導き出したかを具体的に、論理的に説明するなどして、第三者に学習で得た結論とその結論を導き出した過程をよりわかりやすく効果的に示す。 	